



ヒガンバナ。毎年お彼岸（秋分の日）にはかならず咲くけなげな花。磯部の畑の土手にて。

川野 信之

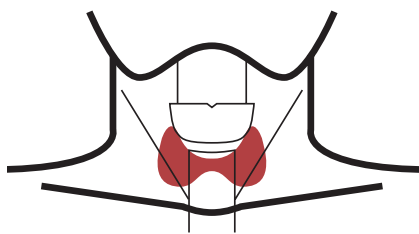
発行 一般社団法人 相模原市医師会

## 代表的な 甲状腺結節性病変 — 甲状腺乳頭がんについて —

### はじめに

甲状腺は頸部前面にある人間最大の内分泌臓器で、人が健康に生活していくのに必要なホルモンを産生・分泌しています（図1）。さまざまな原因で腫瘍ができることがあり、それらを総称して甲状腺結節性病変と呼んでいます。

図1 正常甲状腺の位置と形態



- 気管の前についている
- 正面から見ると蝶形をしている
- サイズは4×4×1.5cm程度
- 重さは15～20g

甲状腺結節性病変の多くは腺腫様甲状腺腫や濾胞腺腫など良性のものですが、その一部に悪性腫瘍いわゆる甲状腺がんがあります。甲状腺がんの大部分は、甲状腺乳頭がんと呼ばれる比較的進行が穏やかで手術治療により治る可能性の高いがんです。甲状腺乳頭がんは、30～60歳代の女性に多く、頸部リンパ節に転移することはありませんが、全身に及ぶ血行性転移は比較的少ないという特徴があります。抗がん剤による化学療法の効果は期待できませんが、適切な手術治療によりがんを切除することができれば完治する可能性が高い疾患といえます。

### 甲状腺結節性病変の疫学

触診および超音波検査によるスクリーニングで発見される甲状腺結節と甲状腺がんの頻度は、男性に比較して女性のほうが高く、女性に多い疾患といえます。

甲状腺がんには家族集積性があり、家系内の近親者に甲状腺がんが2名以上認められる場合には、甲状腺がんの発症リスクが高いことが分かっています。

甲状腺がん発症リスクを高めるものとしては、19歳以下の若年者に対する放射線体外照射があります。診断・治療目的で投与される放射性ヨウ素による甲状腺がん発症リスクの上昇は認められていません。

### 甲状腺乳頭がんについて（図2）

甲状腺乳頭がんは、乳頭という名前がついていますが乳がんとは全く関係のない甲状腺から発生するがんです。甲状腺がんの大部分を占め、50歳代をピーク（年齢分布は10代から80代まで幅広い）に女性に多く認められます。痛みなどの自覚症状には乏しく、がんが増大することにより前頸部に腫瘍が触知されたり嚥下時の違和感が現れたりします。発育は非常にゆっくりで、このがんを持って無症状のまま亡くなる方もいます。甲状腺の裏側にある反回神経は声帯を動かしているため、がんが進行して反回神経を障害すると声がかすれたり（嚙声）、物を飲み込む時にムセたり（誤嚥）するような症状が現れます。そのため、がんが進行して甲状腺外に影響を及ぼす前に治療することが大切です。最近では、超音波検査の進歩のおかげで甲状腺腫瘍の検出率は高まり、数ミリ径の小さな結節も容易に同定されるようになりました。発見された甲状腺腫瘍は、超音波で確認しながら細い針を刺して細胞を採取する『穿刺吸引細胞診』が診断に有効です。

夏も終わり、読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋ですね。今月は「代表的な甲状腺結節性病変」と、「妊産婦と歯科について」です。甲状腺ってよく耳にはするけれど、意外と知らないことも多いのではないかと思います。歯については妊産婦でなくとも気を付けなければなりません。今回はその関係性をお話しします。

いずれもためになる知識となりますので、ぜひご一読ください。

採取された細胞は顕微鏡で確認して、良性か悪性かの診断を行います。甲状腺乳頭がんと診断された場合は、手術治療が一般的に行われます。頸部リンパ節に転移することはありませんが、全身に及ぶ血行性転移は比較的小ないため、適切な手術治療によりがんを切除することができれば予後は良好な場合が多いです。

### 図2 甲状腺乳頭がんの特徴

1. 甲状腺がんの約9割を占める
2. 50歳前後の女性に多い
3. ゆっくり発育し、性格がおとなしい
4. 進行例を除き自覚症状に乏しい
5. 主にリンパ行性転移で全身に及ぶ血行性転移は少ない
6. 進行すると気管・食道・反回神経等の重要臓器に影響が及ぶ
7. 治療の第一選択は手術である（抗がん剤や放射線治療の有効性が低い）
8. 約5%の確率で家族内発生がある
9. 若年発症の方ががん死危険度が低い

### おわりに

甲状腺に「腫れ」や「しこり」を感じたり、また声がかすれたりムセたりする場合にはまずかかりつけ医に相談してみてください。

（参考文献）

甲状腺腫瘍診療ガイドライン 2010年版（日本内分泌外科学会、日本甲状腺外科学会）  
甲状腺結節取扱い診療ガイドライン 2013（日本甲状腺学会）

（櫻本 拓茂）

### 心肺蘇生法講習会および乳幼児蘇生法講習会について

日時 平成26年11月8日（土）午後2時～4時  
場所 相模原南メディカルセンター 2階 大会議室  
内容 心肺蘇生法および乳幼児蘇生法 講習会と実技指導  
講師 北里大学病院救命救急・災害医療センター  
猪狩 雄蔵先生・峰尾 恵梨先生

入場無料、定員先着50名。事前申し込みを電話にてお願いします。  
申込先 相模原中央メディカルセンター ☎042-756-1700  
（平日の午前9時から午後5時45分）

### 目の愛護デー記念講演会&無料相談会 （相模原市眼科医会）

目の愛護デーを記念して、「講演会」および「目の無料相談会」を行います。市民の皆さまのご来場をお待ちしております。

日時 平成26年10月5日（日）午後1時～4時  
場所 相模原南メディカルセンター 2階 大会議室

①記念講演会（午後1時～2時）  
演題 「知っておいてほしい、白内障のこと」  
講師 北里大学病院眼科 常廣 俊太郎先生

②目の個別無料相談（午後2時～4時）

申込方法 講演会の事前申込は不要（入場無料）。目の個別無料相談を希望される方は、当日の午後0時30分から会場入口にて受付を行い、講演会終了後の午後2時より受付順にお呼びします。

お問い合わせ 相模原市医師会事務局 ☎042-755-3311



# 妊産婦と 歯科について

## ～安心して出産を 迎えるために～

### はじめに

妊娠期には、つわりなどの体調変化によりブラッシングが満足にできず虫歯や歯周病など様々な口腔疾患の発症リスクが非常に高まる時期であるといえます。大切な赤ちゃんを無事出産できるよう歯科的なサポートは非常に重要です。

### 妊産婦のお口の変化とその対策

#### ★妊娠初期

食べ物の嗜好が変化しすっぱい食べ物がとても食べたくなります。つわりも特にひどく歯磨きさえできない時期で、嘔吐が繰り返されると口腔内は酸性になり非常に虫歯になりやすくなります。

#### ★妊娠初期から中期

つわりも落ち着き安定期になりますが、分泌が促進された女性ホルモンの影響で妊婦の半数以上に歯肉の腫れなどの炎症症状が著明になるといわれています（妊娠性歯肉炎）。妊娠性歯肉炎が進むと歯周炎の炎症が顕著となり早産や低体重児出産になりやすいという報告があります（図）。

#### ★妊娠後期

出産を控え、女性ホルモンの分泌はピークとなります。口腔衛生が不十分な場合、歯肉の腫れ、出血などの炎症症状はさらに著明になります。また妊娠高血圧症候群と歯周炎との関連も近年注目されています。

**図 妊婦の歯周炎と早産・低体重児出産**

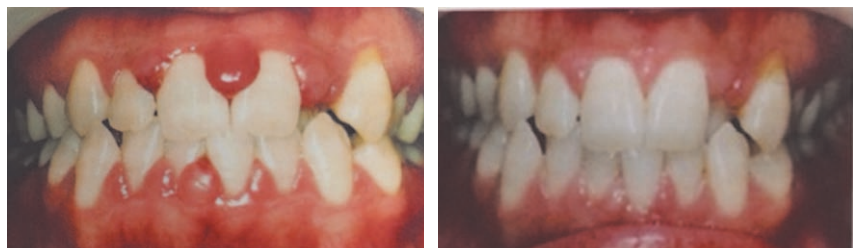
●歯周炎がひどい妊婦は早産・低体重児出産のリスクが7倍にも跳ね上がる！！  
(Offenbacher Sら 1996)

●妊婦の歯周炎を治療することが早産・低体重児出産のリスク減少につながる！！  
(Lopez NJら 2002)

#### 《対策》

嘔吐直後はうがいで口腔内の胃液を洗い流すことが大切です。歯ブラシの刺激で歯がすり減らないよう嘔吐直後30分は歯磨きを控えましょう。酸で弱くなった歯質の強化にフッ素入りの歯磨材やキシリトール入りのガムをかむこともいいです。また歯周炎予防のケアは本当に大切です。歯科医師や歯科衛生士と一体になり積極的な口腔ケアを行い、歯周炎の原因菌を口腔内から排除することで症状は改善できます（写真）。さらに定期的な歯科医院での検診が早産、低体重児出産、妊娠高血圧症候群の発症リスクを軽減するためにも非常に大切です。

写真 妊娠期の歯周炎



初診時 妊娠7ヶ月

治療2ヶ月後 歯肉の腫れは改善

### 歯科医院での定期検診の重要性について

妊婦を虫歯や歯周病から守り、母子ともに健やかな出産に導くためにもかかりつけの歯科医院での定期的な妊婦検診は非常に重要です（表）。

表 一般的に歯科医院で施行している主な検査項目とその内容

項目	具体的な内容
問診	食事の内容や回数、つわりの状態、歯磨きの仕方の確認など
□ 腔内検査	歯牙の状態、虫歯の有無、ブラーク付着の状態など
歯周組織検査	歯石の状態、歯周ポケット測定、歯肉出血の有無など
□ 腔外検査	顎関節の状態など
生活指導	食事、栄養指導、禁煙指導など
□ 腔衛生指導	ブラッシング指導、歯石除去、フッ素塗布など
歯科治療	必要に応じて施行

### 妊婦の歯科治療の実際

#### ★妊婦とエックス線撮影

歯科治療においてエックス線撮影は診断には非常に有用です。現状のエックス線撮影は口内法、パノラマ法いずれも実効線量が0.02mSvと十分に低く、撮影部位と子宮との距離が離れているので妊娠期でもまず問題はないと思われます。しかし妊婦の精神的不安も考慮し、必要性についての説明をうけ、インフォームドコンセントに基づいた処置が大切です。

#### ★妊婦と麻酔

妊娠初期は局所麻酔は胎児への影響を考慮し原則的には控えたほうが望ましいとされます。しかし初期であっても麻酔なしでは適切な処置を行わずかえって妊婦に多大なストレスをかける場合もあり得ますので主治医とよく相談して行う必要があります。

#### ★妊婦と歯科治療

妊娠初期はもっとも配慮が必要な時期です。特に抜歯などの外科処置は緊急性がないかぎりこの時期は避け、比較的安全とされている中期（安定期）に行うべきでしょう。妊婦は精神的に不安定になっている場合もあり、緊張や不安でショックを起こすことも少なくありません。緊急事態にもスムーズな対応がとれる大学病院などの専門医の受診が必要な場合もあります。

### おわりに

妊娠出産を通じてお母さんたちの口腔への意識が高まれば生まれくる赤ちゃんならびに家族全員の理想的な虫歯、歯周病予防につながります。歯科医師、歯科衛生士のサポートのもと、いつもお口のさわやかな健やかな家族をつくっていきましょう。

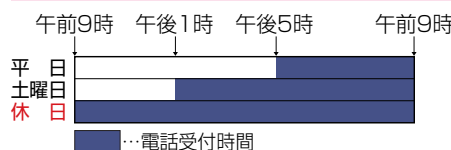
(参考文献 妊産婦と歯科治療 滝川雅之著 デンタルダイヤモンド社)

(相模原市歯科医師会 古川 信也)

### 休日・夜間の急病診療制度の利用

まず、かかりつけの医師に相談してください。かかりつけの医師が不在、近所の医療機関で診療が受けられない方は

☎042-756-9000  
相模原救急医療情報センターへ  
お電話してください。



#### 市民のみなさんへお願い

- ◇診療可能な医療機関を案内します。
- ◇医療相談・歯科案内は行なっておりません。
- ◇急病で困ったときに利用してください。
- ◇**応急診療**が目的ですので、翌日はかかりつけの医師または近所の医師の診察を必ず受けてください。
- ◇**健康保険証**を必ず提示してください。されない場合は自由診療扱いとなり、費用が高額になります。
- ◇救急車は、生命に危険が生じた患者さんを一刻も早く運ぶためのものです。安易な利用は避けてください。
- ◇歯科の急病については**休日急患歯科診療所** ☎042-756-1501へ(ウェルネスさがみはら2階)
- ◇服用している薬がある場合は、**お薬手帳もしくは処方された薬をお持ちください。**